

2020年度 発達応援団ピュアキッズ中田  
事業者向け 児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			カリキュラム等で使用するときは、グループで分かれて部屋を分けています。自由時間等の時間は、一つの部屋に集中することもあります。子どもたちは上手に遊んでいます
	2	職員の配置数は適切であるか	○			基準以上配置しています。 (こども2人につき職員を1~2人)
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			視覚支援を使い、物の場所など分かりやすくしています。バリアフリーの配慮は、主となる対象に該当児はいないので、今のところ特にはありません。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			毎日清掃をして、おもちゃも定期的に消毒しています。不要なものは片付けています。また換気をも、まめに行っている。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			努力中です。振り返り後、改善することを目指しています。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			今年度も、アンケートを行い沢山のご意見を頂きました。ご意見は職員ミーティングを行い、共有して改善策を話し合いました。来年度の業務活動に活かしていきたいです。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページで公表しています。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		外部評価は行っていない。今後必要に応じて検討していきます
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			月に1度以上、公認心理師を交えてケース検討等を行い支援に活かしています。今年度は、オンラインで研修を行いました。
適切な 支援の 提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			面談時に、アセスメントシートで聞き取りしたものの普段の様子など従業員同士で共有しつつ、課題を出し合いは必要に応じて心理士を交えてケース検討をしています。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		聴き取りシートを作成しており、それに準じてアセスメントを行っている
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか		○		面談で聞き取りをしたことを踏まえ、保護者のニーズと利用時の現在の課題を絞り保護者と利用時の関係性を重視した内容で、必要に応じて専属の公認心理士へ相談しながら具体的に支援内容を作成するようにしている
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			個人記録ファイルに最新の個別支援計画を綴じておき、非常勤職員でも目を通せるようにしている。支援計画の様式を変更し、目標設定を明確にしました。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			立案し、内容もチームで検討している。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			前年度良かった活動は取り入れ得てはいるが、全く同じにならないように工夫している
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	○			個別は保護者のニーズ利用児の課題を中心に、集団では社会性スキルを中心に計画を設定しています。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			ミーティングを必ず行っています。職員配置、カリキュラム内容の確認、前回の支援中での出来事などを振り返りつつ、今回の支援で気を付けることなどを中心に確認をしている。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			ミーティングを必ず行っています。その日あったこと、子どもたち一人一人の様子成長など共有したり、来週気を付ける点など情報の細かく共有をしています
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			当日の課題の様子、自由設定時間の様子、目標に対してどうだったかなど具体的な様子を細かく書き留めておくようにしている。
	20	定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に1度、保護者と面談をさせていただき、新たな課題や継続的に行う支援、見直す支援を確認しています。

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○	相談支援員との会議は、児発管を中心に参画しています。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○	機会がなく行っていない。今後必要に応じて検討していきたい。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○	該当児はいない
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○	該当児はいない
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○	現在は機会がないが、今後、子供によっては、必要に応じて情報共有をさせていただいています。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○	現在は機会がないが、今後、子供によっては、必要に応じて情報共有をさせていただいています。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○	プログラム上、シチュエーションがない。今後必要があれば、検討していきたい
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○	参加できる時には、進んで参加させていただきます。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○	子供の送迎時や電話・メール等で、その日の様子をお話して、近況なども聞き取りさせていただいています。
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○	保護者へは子育てのコツの一つとして、活動中の関わり等でうまくいったことなどをお伝えしています。	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○	契約の面談時に説明をさせていただいています。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のわらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○	半年に1度、保護者と面談をさせていただき、新たな課題や継続的に行う支援、見直す支援を確認しています。その都度、目標と支援内容をお伝えしています。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○	保護者が気軽に相談できるように、メールや連絡ノートを活用していただきたり、必要に応じて面談も行っています。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○	今年は、新型コロナのため茶話会は開催できませんでした。中学生以上の保護者向けの、高校卒業後の生活についてをテーマに講習会を行いました。今後も、保護者支援の環として情報共有の場は作っていきたい。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○	活動中に起きたトラブルなどは、できるだけ具体的にお伝えするようにしています。今後、苦情があった場合などは、適切に対応させていただきます。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○	集団用のカリキュラムを毎月配布しています。定期的にホームページにて活動のブログを上げています。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○	鍵付きの書庫にて個人情報は管理している。職員へは雇用契約時に、退職後の取り扱い等含め説明している。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○	出来る限り、その子に合った伝達方法を検討しています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○	地域住民を招き入れていることはしていない

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		運営規定で詳しくマニュアル化したものを添付して保護者と共有をしています。年に1回は必ず子供と一緒に避難訓練を実施している。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		契約時、その後の面談時に保護者と状況を共有して、指定の様式に記載していただいている
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		医師の指示書があるほどの子は現在いないが、今後そのようなことがあれば対応する
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		毎日の振り返りのミーティングで、ヒヤリハットの洗い出しを行い継続して共有するようにしている
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		研修の機会は設けていないが、日々のミーティング等で職員同士で気になることがあれば意見を出し合うこととしている
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		切り替えの難しい子、他害や危険な行為をしてしまう場合は、保護者とそのことを相談し、対応の仕方を共有し個別支援計画へ記載しています。